名所旧跡ともんじゃの街

ウォーキングマップ

まち歩き 築地・月島 ウォーキング

マル部分のチェックポイントを探せ！

チェックポイントを発見したら証拠写真を撮影しましょう!
（注：証拠写真を提出する必要はありません）

これもチェック!!

【日米友好のシンボル】

8個のうち、3つがここに!!

これもチェック!!

【塩瀬総本家】

貞和5（1349）年、宋で修業を終えた龍山徳見禅師の帰国に際し、別れがたく随従して来朝したという俗弟子の中国人林淨因が、ここの始祖だそうです。

これもチェック!!

【佃天台地蔵尊】

頑是ない子供衆の様々なことを、御守護下さる本願がおありになりますと同時に長壽延命・家内安全・諸願成就の地蔵尊といわれていることから古くから佃島の人々はもちろんのこと多くの人々に信仰され今日に至っております。

【井戸】

今じゃ珍しい井戸。井戸ポンプの密度が濃いので、小一時間も道草すれば他にもたくさんの井戸ポンプ達とめぐりあえます。

これもチェック!!

【月島のソウルフード】

月島と言えば、もんじゃとレバーフライ!!

※営業時間にご注意ください。

メロンパンもおいしそう♪

グルメ&ショップ

味わいのあるレトロなお店もありますよ！

これもチェック!!

【温泉】

もんじゃとセットで楽しむ方も・・・。築地市場の仕事帰りに来るお客さんが多いため、11時オープンという銭湯にしては早い開店にしてるんだって。

制限時間までにゴールできそうにない場合や、途中リタイヤしてお帰りになる場合は、必ずお知らせしたＴＥＬ番号へご連絡ください。

運営：Walkers-Hi https://www.walkers-hi.com

チェックポイントの写真と同じアングルで証拠写真を撮影してください！

撮影した証拠写真は提出する必要はありません。今日の思い出にお持ち帰りください。

❶【浅野内匠頭邸跡】

播州赤穂浅野藩５万石の上屋敷藩があったところです。
忠臣蔵で有名な浅野内匠頭長矩は、９歳で家督を継いだ後、34 歳で松の廊下の刃傷沙汰で切腹し 34 年の生涯を閉じました。
ちなみに上屋敷の敷地は約 8970 坪あったそうです。

❷【芥川龍之介生誕地】

1892 年、当時の京橋区入船町で芥川龍之介は「耕牧舎」という牧場経営者の長男として生誕しました。この辺りは牧場であったようです。その後、母方の芥川家の養子となりました。
東京帝国大学在学時、夏目漱石の門下生となり、地獄変、羅生門、河童等の名作を発表後、35 歳で自害により生涯を閉じました。

❸【慶応義塾大学発祥の地】

1858 年、福沢諭吉が当時の中津藩（今の大分県）上屋敷内（前にある聖路加病院の敷地内）に蘭学塾を開き、1868 年に名称を慶応義塾としたことが起源です。
1871 年、慶応義塾は今の芝三田に移転しました。

同じ場所に建っている「蘭学の泉はここに」碑は , 前野良沢・杉田玄白・中川淳庵の三人が、同じ中津藩邸でオランダ語の解剖書『ターヘル・アナトミア』の翻訳を行ったことを記念するものです。

【指令①】

この絵を探して写真を撮ろう！
※石碑のどこかにかくれているぞ！

❹【佃大橋】

1964 年、東京オリンピックに備え、戦後初めて隅田川に架けられた橋です。
これにより約 320 年続いた「佃の渡し」は廃止され、当時、島であった佃島は陸続きとなりました。

❺【佃煮】

摂津の国、佃村 (今の大阪市西淀川区佃周辺) の出身者が佃島周辺で撮れる海産物を使って作った煮物が「佃煮」のルーツです。
現在も江戸時代から続く老舗佃煮店を見ることができます。

佃島で一番古いとされる佃煮店・田中屋さんは 1837 年創業とのことです。
ちなみにこの先にある人足置場は、鬼平犯科帳で有名な長谷川平蔵が作らせたそうです。

❻【住吉神社】

1590 年、徳川家康が関東下降の際、家康の命により摂津国佃の漁夫 33 人が住吉の分神霊を奉戴して江戸に下りました。1645 年、現在の地を埋め立て佃島を築造しました。
佃の住吉神社には住吉三神、神功皇后、徳川家康公の御霊が奉られています。

❼【大幟柱】

佃の住吉神社は毎年夏、例大祭が開催されますが、３年に一度の本祭りでは大幟柱が立てられます。

佃堀にかかる佃小橋からはこの旗の埋設地を見ることができます。

❽【もんじゃストリート】

月島・西仲通り商店街が通称「月島もんじゃストリート」の愛称で呼ばれています。この通りには約 80 店弱のもんじゃ焼の店舗があり、通り中にソースの香りが漂います。
この辺りは全体の三分の二を歩いたところ。
そろそろおなかも減るころですね。
ゴールには築地のおいしいものも待ってますよ。

❾【西仲通交番】

警視庁で最も古い交番です。1921 年頃に木造でされ、1926 年に現在の鉄筋コンクリート製に建て替えられました。

2007 年に交番を引退し、現在は地域安全センターとして活躍しています。
地元住民からは「はみ出し交番」の名で親しまれています。

❿【勝鬨５丁目緑地】

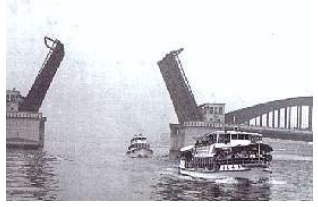
勝鬨橋の西側の隅田川沿いに小さな公園（緑地）があります。
隅田川下流に向かって汐留地区が見え、正面は築地市場、上流側は今歩いてきた明石町のビル群を見ることができます。

絶景の夜景見物に訪れてみてはいかがでしょうか？

勝鬨５丁目緑地の夜景

⓫【勝鬨橋】

1940 年に完成した日本に現存する可動橋（跳開＝跳上橋）です。但し、1980 年電力の供給をやめ、跳開することはありません。橋の真ん中あたりで下を見ると橋が上がっていたころの面影がうかがえます。勝鬨橋は国の重要文化財です。



【指令②】

このプレートを探して写真を撮ろう！

すぐそばに築地本願寺があります。
余裕のある方は、こちらもぜひチェックしてみてください!!

浄土真宗本願寺派の西本願寺別院として 1617 年に浅草・横山町に建立されました。
その後、明暦の大火（振袖火事）の後、1679 年に現在の地に移設されました。

建物は国の登録有形文化財です。

お疲れ様でした!!